

八潮市特定健診のお知らせ

今年度も八潮市の健康診査が始まりました。当院での実施期間は11月29日（土）までとなってますが、毎年締切が近くと大変混み合います。
なるべくお早目の受診をおすすめします。

<対象>八潮市国民健康保険の被保険者（40歳以上）、後期高齢者医療被保険者

<実施期間>11月29日（土）まで

<受付時間>平日 午前9時～12時 午後2時～4時30分（土曜日は午前のみ）

<持参するもの>保険証、受診券、問診票、自己負担金500円

本年度40歳になる方、平成25年度非課税世帯、後期高齢者の方は無料です。

※受診券がないと健診を受けることができません。未着、紛失した方は八潮市役所国保年金課にお問い合わせください。

<健診内容>

診察・血圧測定・尿検査・血液検査

検査項目

| | |
|-------|---|
| ①計測 | 身長 B M I (身長・体重) |
| ②血圧 | 血圧 |
| ③糖代謝 | 空腹時血糖 ヘモグロビンA1c 尿糖 |
| ④脂質代謝 | 中性脂肪 H D Lコレステロール L D Lコレステロール |
| ⑤肝機能 | A S T (G O T) A L T (G P T) γ-G T P |
| ⑥腎機能 | 尿酸 クレアチニン 尿たんぱく 尿潜血 |



①肥満ややせの度合いを調べます。

②血管にかかる圧力を調べます。

血圧が高いと圧に耐えるための血管壁が厚く柔軟性がなくなります。

③血液・尿中の糖分量を調べます。血糖が多いと血管壁を傷つけ動脈硬化を進行させます。細い血管に傷がつくと失明や腎不全、神経障害など様々な合併症を引き起します。

④血液中の脂肪の量を調べます。

②③④はいずれも、動脈硬化リスクを調べる検査です。脳卒中や心臓病のリスク把握にもなります。

⑤肝臓の機能を調べます。肝炎、脂肪肝、肝硬変などの指標になります。

⑥腎炎や膀胱炎、結石や痛風などの検査になります。腎臓での老廃物のろ過・排泄する機能を検査します。

◇大腸がん検診と肝炎ウイルス検診◇

40歳以上の八潮市民の皆さんには、大腸がん検診と肝炎ウイルス検診も、11月29日まで当院で行うことができます。その場合、八潮市の国保加入の方は無料ですが、その他の保険に加入の方は有料となります。なお、肝炎ウイルス検診は保健センターに検診申込が必要になりますので、事前に保健センターにお問い合わせください。

<お問い合わせ>

八潮中央総合病院 医事課 (996) 1131 (代表)

八潮市役所 国保年金課 (996) 2111 (代表) 内線478・825

八潮市立保健センター (995) 3381



八潮中央総合病院院外広報誌

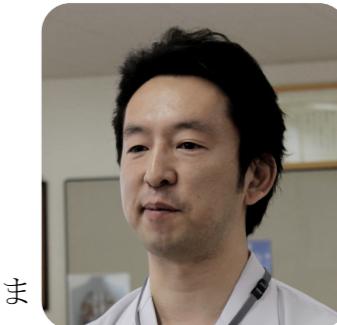
ふれあい

2014年
6月

発行：医療法人 社団協友会 八潮中央総合病院 編集：広報委員会
〒340-0808 埼玉県八潮市緑町1丁目41-3 TEL048-996-1131 FAX048-997-2315

新任医師のご紹介

内科 吉松 寛臣 医師
(よしまつ ひろおみ)



【専門】老年内科、糖尿病
日本内科学会認定医

【ひとこと】

平成26年4月より着任しました。
八潮・草加の地域医療に貢献してまいりたいと思いま
す。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

耳鼻咽喉科 江口 智徳 医師
(えぐち とものり)



【専門】耳鼻咽喉科一般、頭頸部外科、
日本耳鼻咽喉科学会専門医
日本耳鼻咽喉科学会 補聴器相談医、
身体障害者福祉法認定医
(聴覚・平衡機能、音声・言語又は咀嚼障害)

【ひとこと】

平成26年5月より着任しました。
手術・入院加療を行える体制をつくりたいと思っております。
若輩者ではございますが、少しでも地域に貢献できるよう精一杯頑張ります
ので、よろしくお願い申し上げます。

救命救急士の病院実習にご協力をお願いします！

今年度も八潮市消防署から、救急救命士の病院実習の依頼があり、5月26日から6月6日までは高橋救急救命士、6月9日から20日までは遠藤救急救命士が、それぞれ実習されます。

各科で研修を行っておりますので、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。



当院初の 緩和ケア家族会を開催

4月19日（土）午後、市内の「寿会館」において、「第1回家族会」を開催しました。この催しは、当院緩和ケア科に入院され、お看取りさせていただいた患者様のご家族をお招きして、スタッフと共に大切な方の思い出を語り合い、同様の体験をされた皆様との語らいの中で、新たな生活に向けての支援となることを目的に開催させていただいたものです。

今回は、平成23年・24年に入院されていた患者様のご家族を対象にご案内し、ご参加のお返事をいただいた16名のご家族とスタッフ25名が参加しました。

会の中では「ご家族のお言葉」として、参加された皆様から入院されていた当時の思い出、現在の生活のご様子などをご紹介いただきました。ご家族の中には、当時を思い出されて涙ながらに語っていただいた方、ご経験を踏まえて病院にご提案いただいた方、医師や看護師等に感謝のお言葉をいただいた方など、それぞれのご家族のそれぞれの思い出が語られました。

「演奏会」では、高橋看護師など当院スタッフ5名によりフルートやコントラバスなどで心を込めて3曲の演奏が行われました。なお高橋看護師は中学3年の娘さんと共に母娘での演奏となりました。

この家族会の名称をご家族から募集しておりましたが、いくつかご提案いただいた名称の中から最もご賛同が多かった「一期一会の会」を名称として決定させていただきました。

閉会にあたり、篠原医師から「本日は、病院スタッフがいろいろと学ばせていただき感謝します。今後に活かしたいと思います。またお会いしましょう」とご挨拶を申し上げて閉会となりました。

参加されたご家族からは「参加して気持ちが少し軽くなったような気がする」「つらい思いは自分だけではないのが分かってよかったです」「病院のスタッフの方と再びお目にかかりお話をできてよかったです」などの感想をいただきました。



5月10日八潮駅前で 当院初の 「看護Day」を開催

5月10日（土）午前11時から午後2時まで、八潮駅前のフレスボ1階イベント広場において、当院初の「看護Day」を開催しました。

この催しは、「看護の日」にちなんで開催したものです。「看護の日」とは、看護の心を広く国民に普及するため、近代看護の基礎を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日である5月12日として1990年に制定されました。

当日は看護師を中心に医療スタッフが現地に出向いて、「血圧測定」「体脂肪測定」「血管年齢測定」を実施したほか、「健康相談」「物忘れ相談」「緩和ケア相談」「介護相談」「車いす体験」が行われました。

